

西条市高齢者交通安全アドバイザー 神戸校区訪問実績

- 実施期間：平成28年2月15日 ～ 平成28年6月15日
- 訪問者数：768人（571世帯） 男性323人 女性445人
- 平均年齢：78.9 歳
- 反射材等の配布：123本

☆アンケート調査結果

①運転免許を持っていますか？

なし（以前から）	なし（返納）	自動車	バイク	小型特殊	その他
32.5%	12.8%	51.1%	3.6%	0.0%	0.0%

②外出の際は、主に何を利用しますか？

1人では外出しない	自動車	バイク	自転車	徒歩	シニアカー
5.3%	28.4%	3.1%	16.9%	21.0%	0.3%
その他（家族の車・タクシー・バス）					
25.0%					

○自動車・自転車・徒歩で約6割の方が外出されています。家族の車やタクシー、バスなどの公共交通を利用される方は約3割

③外出の主な目的は何ですか？

買い物	通院	趣味・公民館等の活動	運動・散歩	仕事	その他
29.6%	30.1%	5.3%	12.3%	5.9%	16.8%

○外出される主な目的は、買物と通院で約6割の方が外出されています。

④交通事故にあったことはありますか？

ある	ない	ヒヤッとしたことはある
8.2%	87.1%	4.7%

⑤夕暮れや夜間に外出しますか？

する	しない
17.8%	82.2%

○暗くなってからの外出は極力控えていることが分かりますが、散歩やちょっとした用事で出かけられる方が約2割いました。

⑥転倒防止対策の実施状況 （聴き取り世帯 397世帯）

対策をしている	対策をしていない
9.6%	90.4%

○家具・食器棚などの転倒防止対策（L字金具・突っ張り棒）をされている世帯は約1割で、約9割の世帯でタンスは大丈夫な位置に置いている。寝室にはタンスはおいていないなどという理由で転倒防止対策をされていないようです。

神戸地区の高齢者の方々が特に危険を感じる場所は以下のとおりです。

・安知生の交差点



また、自転車のマナーを守らない学生や高齢者が多いという意見や車の方向指示器を出すのが遅い人や出さない人がいるから危ないという意見もありました。

平成27年中に西条市内で、交通事故により7人が亡くなりました。その内6人の方が高齢者で、5人の方が自転車乗車中に事故に遭われています。今年7月11日現在の交通事故死者数は1人で平成28年1月13日を最後に交通死亡事故ゼロが継続しています。

- 聴き取りの結果から、高齢者の方が外出する目的として「買い物」と「通院」が約6割を占めています。
- ・車を運転される方は、交差点では速度を落とし、左右前後の安全確認を行って運転しましょう。
 - ・自転車利用者は、道路に進入する時や道路を右左折する際は、必ず後方と左右の安全確認をしましょう。
 - ・ヘルメットは大事な頭を守るために、非常に大切なものです。自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。
 - ・夜間外出する歩行者は、反射材を着用し、懐中電灯を携帯して、目立つようにして事故に遭わないようにしましょう。

悲惨な交通事故を防止するために、これからもご理解・ご協力の程よろしくをお願いします。